

第108期 新入社員研修 感想文

2/1

令和7年4月10日

会社名 公益財団法人オイスカ

氏名 カリモワ・シトラ

この研修の中で「学んだこと」がたくさんありましたが、三つについて述べて行きたいと思っております。それは、チームワークと積極性、自律、または感謝の大切さです。

まず一つ目は、チームワークの重要性です。それを規律訓練、34名の野外総合実習、創作ゲームといった場面で「実感することが」できました。

まず、規律訓練をふりかえってみると、それは命の初めての体験でした。仲間たちの様子をかんさつしながらやりましたが、訓練の特別な言葉が難しく、最初日は苦勞しました。しかしその夜チームメンバーがくわしく教えたり、一緒に練習をしてくれました。そのおかげで、残りの5日間はずいぶん訓練に参加することができ、最終日に班長の役割も果すことができました。

この経験を通して、自分のチームメンバーと近くなり、自信を感じられ、みんなと共に次々と自分をちょうせんしつづけることができました。創作ゲーム中は積極的にアイデアを提供し、新品を作ることができました。最後に、34名のウォーク中にお互を支え合うせいしんで、メンバーがきゅうけいを取りたい時に班長や先生たちに報告し、私のペースが落ちた時に待たしてもらいました。

また、自律について述べると、毎日の時間の守り方、規律訓練のやり方、挨拶などの行事を通してみることができました。違う文化から参った私は日本でしゅうしよく、積極的にマナーを学ぶことに力を入れて行きたいです。これから社会人として、オイスカの社員として適切に行動して行きたいと思っております。

最終に、感謝について述べて行きたいと思っております。ニフトリ解体

第108期 新入社員研修 感想文

2/2

令和7年4月10日

会社名 公益財団法人オスカ

氏名 カリモリ・シトヲ

を通じて命や地者の労働力の大切さが分かり、これからもその気持を
忘れないに、意識して行きたいと思っております。オスカの皆様にも
これから大変お世話になると存じますが、精一杯努めていき、感謝の
気持ちを込めて頑張ります。